

## Butterfly Walk(ふくらはぎ着圧サポーター)

### 【警告】

#### 1、適用対象

以下の患者に使用する際は、リスクを勘案し治療効果がリスクを上回ると判断した上で、慎重に使用してください。

- ① 動脈血行障害、うっ血性心不全、及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者  
[圧迫による症状悪化のおそれがあるため]
- ② 装着部位に神経障害がある患者  
[血行障害が起きても認識できないおそれがあるため]
- ③ 糖尿病患者  
[無症状の血行障害や神経障害を併発しているおそれがあるため]
- ④ 繊維に対して過敏症のある患者  
[接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため]

#### 2、使用方法

医師が必要と認める場合を除いて、就寝時には着用をしないでください。

[臥位になることで静脈還流等に変化が起こり、必要以上の圧迫力がかかるおそれがあるため]

### 【禁忌・禁止】

次の患者には使用しないでください。

- ① 重度の血行障害、うっ血性心不全、有痛性青股腫の患者  
[圧迫による症状悪化のおそれがあるため]
- ② 感染性静脈炎の患者  
[深部静脈への感染を引き起こすおそれがあるため]
- ③ 装着部位に極度の変形を有する患者  
[適正な圧迫圧を得られないため]
- ④ 深部静脈血栓症の患者で、本品を装着することにより肺血栓塞栓症を引き起こす可能性のある患者  
[使用前から血栓を有していると、圧迫により血栓が肺に至るおそれがあるため]
- ⑤ 装着部位がサイズ表の範囲にない患者  
[各部位に圧迫圧の過不足が起こり、本品の効果が発揮されないおそれがあるため]

### 【形状・構造及び原理】

#### 1、概要

本品は筒状に編み上げられた形状で、末梢部(足首)から中枢部(ふくらはぎ)に向かって漸減的に圧迫を加える構造です。

#### 2、素材

ナイロン、綿、レーヨン、ポリウレタン

#### 3、サイズ

サイズ	フリーサイズ
ふくらはぎ 周長	34~40cm
足首 周長	20~24cm

#### 4、圧迫圧

部位	着圧値
ふくらはぎ	10hpa
足首	14hpa

※本品は座り仕事用と立ち仕事用で別の設計となっております。着用時の状況に応じて使用してください。

### 【使用目的または効果】

下肢の静脈血、リンパ液の滞りを軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキングです。

### 【使用方法】

#### 1、サイズの選定

各測定箇所を全て計測し、適切なサイズを選択してください。

#### 2、着用時

- ・本品は左右で別の設計です。
- ・本品内側のLまたはR表示を確認してください。  
L=左足用、R=右足用

- ① LまたはRの表示が上部前面(すね部)になるように着用してください。
- ② つま先を入れて足首の位置を固定させ、ひざ下まで引き上げてください。
- ③ シワがないようにゆっくり均等に伸ばし、なじませてください。

#### ※着用時の注意

次のような場合には伝線やほつれ等、破損するおそれがありますので注意してください。

- ① 強く引っ張り上げての着用
- ② 肌荒れした手や爪が伸びた状態での取り扱い
- ③ 足の爪が伸びていたり、反っていたりする場合
- ④ 指輪等の装飾品をつけたままでの着用等、鋭利なものとの接触

### 【使用上の注意】

#### 1、使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

- ① 術後等、患者の意識レベルが低い場合や患者との意思疎通が困難な場合は、患者の状態をよく観察し、慎重に使用してください。
- ② ギプスや外傷等により、着用部位が長時間不動状態にある患者は、潜在的に静脈血栓が存在している可能性があるため、注意して慎重に使用してください。
- ③ 本品の使用により、足に疼痛やしびれ、皮膚や爪の変色、着用部位の皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常や着用前に感じなかった違和感等が生じた場合は、動脈及び静脈の血行障害や総腓骨神経麻痺等を発症するおそれがあるため、直ちに使用を中止してください。

## 2、重要な基本的注意

- ① 適正な圧迫圧を得るため、着用部位の規定箇所を必ず測定し、正しいサイズのものを着用してください。規定箇所がサイズ適用外の場合は使用しないでください。
- ② 血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがあるため、本品を折り返して使用しないでください。
- ③ 腫脹の軽減等により、着用中に各部位の周径が変わった場合は、適切なサイズのものに変更してください。
- ④ 圧迫圧の過不足を防ぐため、シワやたるみがないように着用してください。適切な圧迫圧が得られないことにより血行障害や神経障害、圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため、装着中にシワが寄る、たるむ、ズレ落ちる等の誤った位置に装着された場合は、正しい位置に着用し直してください。
- ⑤ 初めて使用する際は、短時間での着用とし、着用部の状態を確認しながら、徐々に着用時間を延ばしてください。
- ⑥ 本品をストックングや靴下と重ねて着用しないでください。
- ⑦ 間欠的空気圧迫装置等、他の圧迫療法と併用する場合は、本品を単独での着用時より過度の圧迫や擦れが加わり、血行障害や皮膚の炎症を引き起こすおそれがあるため、適宜状態を確認してください。
- ⑧ 本品をはさみで切る等の修理、加工は行わないでください。
- ⑨ 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するため、付着しないように注意してください。
- ⑩ 変退色のおそれがあるため、開封した状態での長時間の直射日光の照射や高湿度の場所での保管は行わないでください。
- ⑪ 本品は個人用の製品です。他の人への使い回しはしないでください。

## 3、有害事象

- ① 血行障害  
チアノーゼ(足の変色)、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等の血行障害が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師への相談等、適切な処置を行ってください。
- ② 神経障害  
腓骨神経麻痺等の神経障害が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師への相談等、適切な処置を行ってください。
- ③ 皮膚障害
  - 1) 本品のずれ、圧迫等により皮膚潰瘍などの皮膚障害が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師への相談等、適切な処置を行ってください。

- 2) 本品の着用部位に発赤、水疱、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師への相談等、適切な処置を行ってください。本品を脱いだ後に皮膚障害が現れる場合もありますので、同様に適切な処置を行ってください。
- 3) 急性循環不全等、末梢循環が不安定な患者に使用した場合、装着部位に血行障害が発生し、壊疽等の皮膚障害が起こる可能性があるため、着用部位の血流に注意してください。

## 4、その他注意

- ① 着用前に本品に伝線やほつれ、破れ等の破損がないか確認してから着用してください。破損がある場合、適正な圧迫力が得られないため、使用しないでください。
- ② 本品着用における効果・効能には個人差があります。

### 【保管方法及び有効期間等】

高温多湿や直射日光を避け、清潔な場所で室温保管してください。

### 【保守・点検に係る事項】

- ① 繰り返し使用する場合は、伝線やほつれ、破れ等の破損や繊維の劣化がないことを確認してから使用してください。
  - ② 汗をかいた状態等の濡れた状態で長時間着用すると、変色や他の物への色移りをする場合がありますので、注意してください。
  - ③ 洗濯ネット使用の上、洗濯絵表示に従ってください。
- 
- ④ 濃色製品は色落ちする可能性がありますので、注意してください。

### 【包装】

1包装に1足(2枚)入り

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元:

株式会社GSIクレオス 鹿児島事務所  
〒899-1611  
鹿児島県阿久根市赤瀬川2117-7  
TEL 0120-506036

製造業者:

モード・ユニット工房株式会社